

安全上のご注意

必ずお守りください

- ◎ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。
- ◎お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- ◎表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危険の程度」を示しています。

注意 この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危険・損害の程度」を示しています。

◎お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示	意味
🚫	このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
❗	このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

警告

- 🚫 風呂フタに乗ったり、体重をかけたりしない
 - おぼれたり、けがやけどをするおそれがあります。
- 🚫 お酒を飲んで入浴しない
 - 足をすべらせころぶおそれがあります。
- 🚫 幼児や身体の不自由な方だけに入浴させない
 - おぼれたり、けがやけどをするおそれがあります。
- ❗ 排水栓は確実に閉める
 - 空だきとなり、火災の原因になるおそれがあります。

注意

- 🚫 壁パネルに無理な力を加えたり、硬いものをぶつけたり、こすりたいしない
 - 金属やゴムが腐食・劣化して、水漏れの原因になります。
- 🚫 風呂フタは必ず浴槽にあつたものを使用する
 - 風呂フタが外れたりして、けがやけどをするおそれがあります。
- ❗ 設置して8~10年経過した照明器具は、お買い上げの販売店などに点検・交換を相談する
 - 設置して8~10年経つと、外観に異常にがんでも内部の劣化が進行しています。点検・交換せずに長時間使いた続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
 - 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 🚫 ドアのハンドルや引き手にぶら下がったり、無理な力をかけない
 - ドアが外れ、けがをするおそれがあります。
- 🚫 排水口にシンナーなどの溶剤を流さない
 - 排水部分が破損して、水漏れの原因になります。
- 🚫 排水栓をつけないでいるくさりの浴槽取り付け部を無理にまわさない
 - 取り付け部がゆるむと水漏れのおそれがあります。
- ❗ 床が石けんや湯あかで濡れているときは、洗い流す
 - ころんだけをするおそれがあります。

使用方法と使用上のご注意

床について

床が乾かない、水が残る原因

- 床にものが置かれている
- 床が汚れています、ヘア/ボディケア製品が付着している
- 湿度が高い、または換気が不十分な場合など
- 床が乾きはじめた後に滴下した水滴（壁、カウンター、ドア、ドア下枠、シャワーヘッドなど）
- 床バッテーがない床の外周部や排水フタの水滴乾いた床で拭き取っておくと乾燥に時間がかかりません。

目地について

(防水性能上いたせつな目地材)

注意

- 🚫 床・壁・天井の継ぎ部分の目地材（コーキング）を傷つけたり、切ったりしないでください。水漏れのおそれがあります。

照明について

- 過熱して、火災の原因になるおそれがあります。
照明器具にタオルなどをかけない。

注意

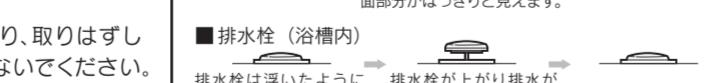
- 目地材は水漏れを防ぐために大変重要なものです。
傷めたり、取りはずしたりしないでください。
- 入浴後、目地にかびなどが生えないようによう換気してください。

排水栓について

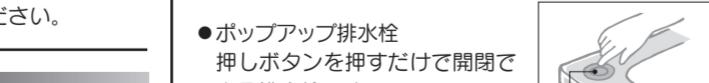
《閉栓状態》



《開栓状態》



《閉栓状態》



警告

- ❗ 排水栓は確実に閉める
空だきとなり、火災の原因になるおそれあります。

注意

- ポップアップ排水栓
押しボタンを押すだけで開閉できる排水栓です。
- ゴム排水栓
鎖のついたゴム栓を浴槽排水口に上から真っすぐ手で確実に押し込んで、浴槽にお湯をためます。

ロータンクについて

(便器後側に設置してある場合)

- ロータンクは便器の汚物を流すために必要な水をためておく物です。ハンドルを引くと水が流れ自動的に水が供給されます。
- ロータンクの中へ異物（ビン、缶等）を入れないでください。流れが悪くなります。



換気について

換気は3時間を目安に

- 風呂フタはごまめに置いて
浴槽に湯がある時は必ず風呂フタをして換気してください。入浴中以外はごまめに風呂フタを使いましょう。

入浴中の換気は避けて

- 換気扇内で発生した結露水が落ちたり、ドアのガラリから脱衣室の空気が流れ込み寒い感じがありますので、入浴中の換気は避けさせてください。

排水について

- 洗い場の排水口には、臭気止め機構（トラップ）がついておりますのでご注意ください。

自皿、ヘアキャッチャーを外したまま使用しない

- 自皿を取りはずした状態でのご使用はお避けください。毛髪やごみなどの詰まりの原因となります。

トラップ封水切れの注意

- 長時間留守にする場合、蒸発等により封水切れで悪臭が発生する場合がありますのでご注意ください。万一臭気が発生した場合は、換気をし、排水トラップに水を流してください。

表面保護について

床・浴槽・カウンターを傷つけないために

- かたいものでこすったり、重くてかたいものを床に落とさないでください。
- タバコなどの火気を近づけないでください。傷つき、ヒビ割れの原因となります。
- ヘアピン・カミソリの刃などを床に置くとさびが付着して離れることがあります。

壁面を変色させないために

- 壁面に吸盤の石けん受けなどを取付けますと、吸盤が壁面を変色させることができます。吸盤が直接壁面に触れないように注意してください。

ドアについて

注意

- ドアの急激な開閉はしないでください。（ドアは静かに開閉してください。）手や足をはさまれて、けがをするおそれがあります。

ドアロックについて

(框戸、レバーハンドルに関して)

浴室に入り錠をかける場合

- レバーハンドルの下のつまみ（サムターン）を90°回してください。

錠をかけた浴室からてる場合

- レバーハンドルの下のつまみ（サムターン）をもともとどけてください。レバーハンドルを下げますと、ロックは解除されます。

錠をかけてある浴室に入る場合

- つまみの溝にコイン等を押し当てて回しますと、ロックが解除されドアを開くことができます。

ドアの取り外し方

- 折戸・開き戸ともに、取り付け方は逆の手順で行ってください。

浴槽と風呂フタについて

浴槽

- 浴槽に無理な力をかけないでください。ヒビが入つて、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。

- 風呂水洗浄剤が入ったお湯を、浴槽に長時間ためておくと、浴槽や排水口のパッキンを傷める原因になります。

- 硫黄分が入った入浴剤や温泉水は使用しないでください。ヒビが入つて、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。

- 浴槽の上には立たないでください。足をすべらせたり、浴槽が傾いてころび、けがをするおそれがあります。

- 入浴前に湯温を確認してください。やけどのするおそれがあります。

- 底面にマイクロスッップ（NJ-NWシリーズのみ）が付いているミクロスッップは、浴槽底の凸部に微細な砂目加工を施し、すべりにくくしています。

注意

- 風呂フタに乗ったり、体重をかけないでください。おぼれたり、やけどのするおそれがあります。

- フタの開け閉めは水栓をよけておこなってください。

- 入浴剤を使用するときには、給湯器、入浴剤の取扱説明書を十分に確認してください。

- 浴槽に湯温を確認してください。自動運転中は、循環金具から自動的に熱いお湯が出てやけどのするおそれがあります。

- 底面にマイクロスッップ（NJ-NWシリーズのみ）が付いているミクロスッップは、浴槽底の凸部に微細な砂目加工を施し、すべりにくくしています。

- 風呂フタの上に手をついたり、物を置かないでください。変形や割れなど、風呂フタが破損や凹んだりします。

- 風呂フタが外れたりして、けがやけどのするおそれがあります。

バスマルームを蒸気のこもったままにしておくと、悪臭やかびなどの発生原因になります。また、バスマルームの傷みが早くなることもありますので、換気、乾燥を心がけましょう。

Q. 換気していれば
かびが発生しませんか。

A. かびは湿度、水分、栄養源の3点が揃うと繁殖するので、換気だけでかびの発生を抑えることはできません。かびの栄養源にはバスマルームの汚れを取り除いてから、湿度を低めに保つことです。

[かびが発生する3大要素]

●湿度 (20~30%)

●水分 (0.05~0.06g)

●栄養 (カビ発生)

タオル掛け・ランドリーパイプなどについて

- ランドリーパイプに10kg以上のものを掛けないでください。パイプが外れるおそれがあります。

- タオル掛け、カーテン、カーテンバー、握りバー、ランドリーパイプなどにぶらさがったり、強く引っ張ったりしないでください。転倒などにより、けがをするおそれがあります。



鏡について

- 鏡に物をぶつけたり、たたいたりしないでください。鏡が割れるとおそれがあります。

- 鏡内の湯気によりくもが水を含んだタオルで鏡の表面をふいてご使用ください。

鏡について

- 鏡に物をぶつけたり、たたいたりしないでください。鏡が割れるとおそれがあります。

- 壁・天井・ドア面を傷つけないために

- かたいものでこすったり、たたいたりしますと傷つき、壊されるおそれがあります。

- 壁・天井への穴あけ・釘打ちなどは絶対しないでください。

- 鏡内への湯気によりくもが水を含んだタオルで鏡の表面をふいてご使用ください。

ドアガラリ、ドアロックに直接水をかけない

- ドアロックに水をかけたりしますとサビの原因となり、ロックの開閉がきかなくなる場合がありますのでご注意ください。

- ドアロックや引手にお子様がぶらさがらないようにご注意ください。

ドアの取り外し方 (低床タイプのみ)

- ロック付きの場合、解錠します。

- 脱衣室側から○で囲んだ部分のつまみ(2ヶ所)を下げながらドア上部をバスマルーム側に倒してください。その際ドア上部は片方ずつ外してください。

開き戸

- チャイルドロックを解錠します。

- ドアロックのレバーハンドルを持ちながらドア吊り元上のつまみをゆっくり下げてください。

お手入れ方法

長くご愛用いただくために日頃のお手入れをしてください。

お手入れに必要な用具

- 乾いたやわらかい布またはスポンジ
- 毛先の柔らかいブラシ・床全体を洗う時に使用します。

●浴室用中性洗剤
皮脂や石けんのかすの付きやすいところ
(浴槽、床、壁など) のお掃除に使用します。

●浴室用クリームクレンザー
(おふろのルックみがき洗い: ライオ
ン) 床や鏡にこびり付いてしまった汚
れを落とすのに使用します。

「おふろのルックみがき洗い」以外は使わないで
ください。また、他の部材には使用しないでください。

床のお手入れ

床は排水効果の高いパターントによって乾きやすくなっていますが、
石けんかすや皮脂などの汚れがたまると乾きが遅くなります。汚
れがたまり乾きが遅くなる前に、こまめなお掃除をお願いします。

毎日

入浴した人が都度床にシャワーをかけ、石けんかすや皮脂、シャン
プー・リンス成分を流してください。

週に1回

浴室用中性洗剤を床全体に吹きかけ2~3分おいてから、柔らか
いスポンジで床の表面全体を洗ってください。

お願い

- シャンプーや洗浄剤は床に残らないよう必ず洗い流してください。
液に含まれる成分が床を傷めるおそれがあります。
- 床周囲に施されているコーキング部は歯ブラシでこすらないようにして下さい。
コーキング材を傷めて、十分なシール効果を発揮できないおそれがあります。

床及び浴槽下と浴槽まわりのお手入れ

毎日

●湯あかや石けんかすは乾いてからでは落ちにくくなります。
●ご入浴後排水するときに、やわらかい布またはスポンジで床や浴槽をかるく水洗いでください。このとき、床周囲のコ
ーキング(目地)材はブラシでこすらないでください。
●中性洗剤を使いなければ、さらに美しくなります。

週に1回

●浴槽排水口にたまつた髪の毛等のごみを取り除いてください。
また、そのごみは排水口に流さないでください。
●浴槽下からお湯を排水するタイプは、ぬめりが発生しやすいため、ホースで放水してください。

△注意

!
浴槽の中に洗剤や酸素系漂白剤を入れて風呂フタ
や風呂いす、衣類のつけ置きをしない
浴槽が変色したり、バッキンを痛めたりする原因
になります。

!
浴槽は定期的に掃除する
底面についているマイクロストップは、汚れがたまる
とすべりやすくなり、けがをするおそれがあります。

!
風呂フタは必ずシャワーで洗う
浴槽でつけ置き洗いをすると、風呂フタ表面から水
が入りこみ、水が抜けなくなります。

床の排水後には軽く水滴を拭き取ってください

●床は、FRP(繊維強化プラスチック)でできているため、従来
のタイルに比べ排水後、水滴が残ることがありますので、軽く水
滴を拭取ることをご推奨いたします。

洗場床の周囲、排水口周り、浴槽下のお手入れの際 注意していただきたいこと

●お手入れは、やわらかい布またはスポンジで中性洗剤の使用
をご推奨いたします。

●お手入れするときは、硬質タワシやクレンザー、みがき粉等は
使用しないでください。床面の割れ、はがれの原因になります。

●重量物をひきすったり、衝撃を与えないようにしてください。
割れ、傷の原因になります。

排水フタはこまめにお手入れ

●排水フタは湯あかや石けんかすの特にたまる所ですので、
水洗いや中性洗剤で、こまめに洗い落してください。

●排水フタは、模様面が表面です。

お願い

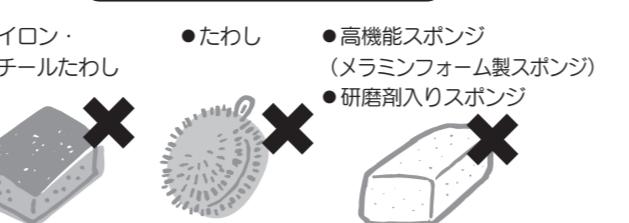
- 排水フタを裏返しにして床の上に
置かないでください。
排水フタの表面を傷めるおそれがあります。

△注意

お願い

- 洗剤を使用した後は、洗剤の成分が残らないよう確實に洗い流してください。
金属やゴムが腐食・劣化して水漏れの原因になります。
- かび取り剤(漂白剤)
塩素系のかび取り剤は、頻繁に使わざるを得ないときだけに使用してください。また、必ず製品の注意事項を読み正しくご使用ください。特にパッキン、目地、コーキング材などバスマルームの樹脂部分に長時間付着させないようにしてください。
なお、メッシュ部分や金属部品へは使用しないでください。さびてしまうことがあります。

使ってはいけないお掃除道具



使ってはいけない洗剤

次の洗剤・薬品は部品を傷めてしまうので使わないでください。

- みがき粉などの粒子の粗い洗剤
- ・シナー
- ・酸性・アルカリ性の洗剤
- ・ベンジン
- ・漂白剤
- ・濃度タイプのアルカリ性洗剤
- ・重曹
- ・セスキ炭酸ソーダ
- ・酸素系漂白剤
- ・クエン酸

*除菌薬でアヘキッチャ、除菌排水口の部品は除きます。

壁・天井・目地のお手入れ

床・壁・天井の継目部分にはめ込まれている目地材やコーキングは、ごみやあかがつきやすく、かびが発生することがあります。

毎日

入浴した人が都度床にシャワーをかけて、石けんかすや皮脂、シャンプー・リンス成分を流してください。

週に1回

●やわらかい布またはスポンジに中性洗剤をつけて、壁・天井・目地部の汚れを拭きとってください。

お手入れの際注意していただきたいこと

●目地材は防水性能上大切な役割をはたしております。取りはずしたり、傷つけたりしないようご注意ください。(ご注意)

●お手入れするときは、歯ブラシ、たわしなどは使用しないでください。目地材を傷め、水漏れの原因となることがあります。

排水まわりのお手入れ

排水トラップは臭気止めの効果をはたす重要な部品です。

排水トラップは常に清潔に

●トラップ内に毛髪やごみが詰まりますと、排水能力が低下し不衛生になるばかりでなく、床面に水があふれたり水漏れの原因になります。週に1回は清掃してください。

●万一本体はすぐに取り除いてください。

お掃除の手順 (NJ, NW, Bの場合)

1) 排水口をはさみます。
2) 目皿もしくはアヘキッチャをはさみます。
3) アヘキッチャや排水トラップの中の毛髪やごみを取り除きます。

△注意

ドアに勢いよく水をかけない
水漏れのおそれがあります。

(MS-0816, FSSの場合)



ご使用で不具合を感じた場合

こんなときはすぐに使用をやめて修理をご依頼ください。

●ドアがスムーズに開閉できない。

●ドアのレバーがガタつく。

●ハンドルのメッキがはがれた。

ドアパッキン

週に1回

ドアの障子またはドア枠についている

パッキンは、洗い場の排水が脱衣室側へ流れないようにするための重要なパーツです。浴室用中性洗剤

を付けた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

パッキンは柔らかい部品ですので、傷めないよう汚れをやさしく拭き取ってください。

お掃除の手順 (NJ, NW, Bの場合)

1) 排水口をはさみます。

2) 目皿もしくはアヘキッチャをはさみます。

3) アヘキッチャや排水トラップの中の毛髪やごみを取り除きます。

△注意

ドアのパッキンが切れたり外れたまま使わない
水漏れのおそれがあります。

ドアのパッキン

週に1回

ドアの障子またはドア枠についている

パッキンは、洗い場の排水が脱衣室側へ流れないようにするための重要なパーツです。浴室用中性洗剤

を付けた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

パッキンは柔らかい部品ですので、傷めないよう汚れをやさしく拭き取ってください。

ドア(開閉具合の調整)

●框戸: ガラリあり

ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまつたり、閉まりにくいときは、ドアのラッチ(掛け金)とドア枠のストライクボックス(掛け金を受けるへこみ)の位置を調整してください。

●ヘアキッチャーはトラップ内側の溝(4ヶ所)の間にめ込んで45度まわしてください。

●除菌楽すへアキッチャーのお手入れ方法は、専用の取扱説明書をご覧ください。

排水フタ着脱方法

●洗い場排水口部と排水フタとのコーナーのすき間、又は指掛け部に、指先を掛けしてください。

●排水フタ指掛け部を指先に掛け、持ち上げてください。

排水フタはこまめにお手入れ

●排水フタは湯あかや石けんかすの特にたまる所ですので、
水洗いや中性洗剤で、こまめに洗い落してください。

●排水フタは、模様面が表面です。

お願い

●排水フタを裏返しにして床の上に
置かないでください。
排水フタの表面を傷めるおそれがあります。

△注意

●ドア枠上の排水口に手を入れないでください。
手をはさんだり、排水口の構造を受け位置を調整して下さい。

ドアガラリ(換気口)

ドアにはガラリがあるものないものがあります。

ガラリあり

ドア枠上部に脱衣室から空気を取り込むための換気口が内蔵されています。

ガラリなし

ドア枠上部に脱衣室から空気を取り込むための換気口が内蔵されています。

ドア(開閉具合の調整)

●框戸: ガラリあり

ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまつたり、閉まりにくいときは、ドアのラッチ(掛け金)とドア枠のストライクボックス(掛け金を受けるへこみ)の位置を調整してください。

●ヘアキッチャーはトラップ内側の溝(4ヶ所)の間にめ込んで45度まわしてください。

●除菌楽すへアキッチャーのお手入れ方法は、専用の取扱説明書をご覧ください。

排水フタ着脱方法

●洗い場排水口部と排水フタとのコーナーのすき間、又は指掛け部に、指先を掛けしてください。

●排水フタ指掛け部を指先に掛け、持ち上げてください。

排水フタはこまめにお手入れ

●排水フタは湯あかや石けんかすの特にたまる所ですので、
水洗いや中性洗剤で、こまめに洗い落してください。

●排水フタは、模様面が表面です。

お願い

●排水フタを裏返しにして床の上に
置かないでください。
排水フタの表面を傷めるおそれがあります。

△注意

●ドア枠上の排水口に手を入れないでください。
手をはさんだり、排水口の構造受け位置を調整して下さい。

ダウントライト

本品はLEDを光源としていますが、ランプは内蔵で交換が必要になった場合は本体ごと入れ替えるタイプです。一般的な白熱球とは違う特性がありますので、以下の内容をご理解の上でお手入れをお願いします。掃除は外側のカバーだけになります。

カバーのお手入れ

半年に1度、電源(スイッチ)を切って、器具の温度が下がってからカバーに付いたホコリや汚れをぬるま湯に浸した柔らかい布でふき取ってください。

手を落とすおそれがあります。

△注意

●ドア枠上の排水口に手を入れないでください。
手をはさんだり、排水口の構造受け位置を調整して下さい